学校番号	210

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編古典探究」　（東京書籍）						
副教材等	新明説総合古典文法　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語文化では、古典や、古典について書かれた文章を読むこと中心に、日本語に受け継がれてきたことばを学習します。
・単に出席や発言をするだけでは点数にはなりません。諦めずに課題に取り組む態度や、提出物の内容を評価します。ペアワークやグループワークでは積極的に他者の意見を聞き、自分の考えを高めましょう。
・古典は、文法など内容の積み重ねで学習していくことが多いので、復習をすることが大切です

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	展開のおもしろさを味わいながら，説話を正確に読み取る。 ［教材］ 宇治拾遺物語 小野篁，広才のこと	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい，学習課題に沿って，説話を正確に読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	和歌を含んだ説話を読み取り，展開のおもしろさを捉える ［教材］ 十訓抄 大江山の歌	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている c：進んで和歌を含んだ説話を読み取り，学習課題に沿って展開のおもしろさを捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢文の読み方を確認し，興味を持った内容を調べることで理解を深める ［教材］ 小話―四編 蛇足	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の果たす役割について考えようとしている	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随筆に表れている作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取る。 ［教材］ 徒然草 丹波に出雲といふ所あり	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：進んで各章段の構成や展開，内容を的確に捉え，学習課題に沿って作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
2	表現の特色に注意しながら，随筆に表れている作者の考えを的確に捉える。	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	［教材］ 方丈記 ゆく河の流れ	間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで表現の特色に注意しながら作品の内容を解釈し，学習課題に沿って『方丈記』で描かれる「無常観」について考えようとしている			
	作り物語の内容を叙述に即して読み取り，そこに表れた人々の思いを捉える。 ［教材］ 竹取物語 天の羽衣	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで作り物語の内容を叙述に即して読み取り，学習課題に沿って物語に表れた人々の思いを捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	登場人物の行動や心情，起こった出来事などを捉え，感じたことを話し合う。 ［教材］ 項羽と劉邦 鴻門之会	a：先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んで登場人物の行動や心情，起こった出来事などを捉え，学習課題に沿って感じたことを話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	和歌を多面的・多角的な視点から評価することを通して，言語文化について自分の考えを深める ［教材］ 小倉百人一首の世界	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで和歌を多面的・多角的な視点から評価し，学習課題に沿って言語文化についての自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3	表現の特色を踏まえて，作品に込められた意図を考える。 ［教材］ 土佐日記 馬のはなむけ	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b□読：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んで作品の表現や形式の特徴について理解し，学習課題に沿って作者の意図を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	朗読などを通して，内容の解釈を深めたり，表現の特色について理解を深めたりする。	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート

	［教材］ 平家物語 壇の浦の合戦	b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んで軍記物語の表現の特徴について整理・理解しつつ特徴を生かすよう工夫して朗読し，学習課題に沿って描かれた人物像を読み取ろうとしている。			振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間